

ひめだ高松ひろす

日本共産党 和歌山市公議員

No.1055

15.5.27

5月臨時市議会が始まる。正副議長選出

5月27日(水)5月臨時市議会が始まりました。会期は6月1日(月)までです。まず正副議長選挙で、議長に尾崎方誠議員、副議長に松井紀博議員を選出しました。第二会派の公明党とどのような話し合いがされたかわかりませんが、おふたりとも第一会派の至政クラブです。次に議席と議院運営委員が決まりました。本会議後の議会運営委員会でも委員に戸田正人議員、副委員長に井上直樹議員を選出。

法改正に伴う市税条例改正

5月臨時市議会の議事は、報告関係で自動車事故やごみ処理作業中に発生した物損事故に対する損害賠償、

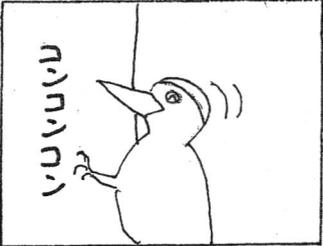
市営住宅の明け渡し請求訴訟など5件の市長専決処分事項の報告と承認関係で、市税条例等の一部を改正す

る条例の制定についての市長専決処分事項の承認が1件です。

市税条例の改正は、4月1日施行の地方税法等の一部を改正する法律に基づくものです。その内容は、①消費税引き上げが1年半延期されたことに伴い、個人市民税の住宅ローン減税措置を1年半延長。②軽四の電気・天然ガス自動車の車体課税の減税。二輪の税率引き上げを1年延期。③ふるさと納税に係る特例控除の拡充と申告手続の簡素化。④旧3級品の木たばこ税特例減税を4年間で縮減・廃止する。⑤土地の固定資産税の負担調整措置の3年延

フリーの人々

838



長。空襲等対策の推進に関する特別措置法に基づく勤労の対象となった土地の固定資産税を住宅用地特例の対象から除外する。⑥個人市民税等の還付加算金の起

算日支国の措置と同じょうに思います。この点が主なものです。この議事は、委員会決定を省略し、6月1日の本会議で採決します。

今週の「フリーの人々」

(その1)

木を見て森を見ず

戦争立法の論議の中で、安倍首相が発表した「木を見て森を見ず」ということばがブルブルと頭の中で回っています。「木を見て森を見ず」を広く辞苑は、細かい点に注意し過ぎて大きく全体をつかまない」と説明。戦争立法で自衛隊のリスクが高まるのではないかと、疑念に安倍首相は、自衛隊員のリスク以前に国民の

リスクを低くする法整備だと述べ、自衛隊員のリスクが高まるというのは「木を見て森を見ず」といいます。安倍首相は「木を見て森を見ず」を広く辞苑は、細かい点に注意し過ぎて大きく全体をつかまない」と説明。戦争立法で自衛隊のリスクが高まるのではないかと、疑念に安倍首相は、自衛隊員のリスク以前に国民の



ひめだ高松

